

特殊詐欺等事件発生通報

(令和7年中 1,000万円以上の被害 14件目)

SNS型ロマンス詐欺事件で高額被害

【被害者】

山形市居住の50歳代女性

【被害額】

総額約1,311万円

インターネットで暗号資産交換業者の取引所から指定アドレスに暗号資産を送金

【被害概要】

5月中旬、Instagramに建設会社経営の投資家「洋平」を名乗る台湾人男性からダイレクトメッセージが入り、それ以降、LINE等で毎日のように連絡を取るようになりました。

少したった頃、洋平から「誰にも教えていない投資話がある。毎日、数万円から十数万円の利益が出るので損はない。」などと未開拓鉱山の発掘に関する投資を勧められました。

誘われるままに、インターネットで暗号資産交換業者の取引所から指定のアドレスに暗号資産を送金すると、教えられた投資サイトでは利益が出ており、自分の口座に利益が振り込まれました。

信用して、その後、十数回にわたり計1,311万円分の暗号資産を投資しました。

7月下旬、洋平から「投資の件はすべて嘘。洋平は存在しない。」等とメッセージが来て、連絡が付なくなり、被害に気付きました。



【被害に遭わないための注意点】

☆直接会ったことのないその人は、本物ですか？

SNS等で親密にしても一度も会ったことのない人からのお金の話は詐欺を疑いましょう。翻訳アプリ、生成AIで他人の音声や動画を作ることできます。

☆「2人の将来のために」などと投資に誘導されたら注意しましょう。

SNS型ロマンス詐欺の7割以上が投資名目でだまされています。

☆被害時の連絡ツールは、LINEが利用されています。

マッチングアプリ、InstagramのDM等で知り合った後、早い段階でLINEに誘導された場合は詐欺の可能性があります。